



バウシंगाー効果の実測によるY-Uパラメータ同定

圧縮時に座屈しやすい薄板試験片でも引張・圧縮の繰り返し評価が可能です。

技術の特徴

- 圧縮時の試験片座屈側面から拘束することで、薄板のバウシंगाー試験を実施できます。
- 試験結果からCAE用材料パラメータ(Y-Uモデル)も算出できます。

評価対象材の例

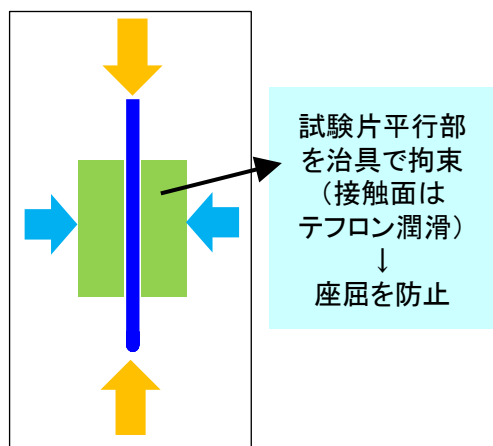
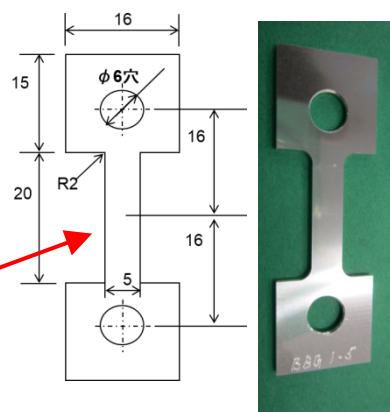
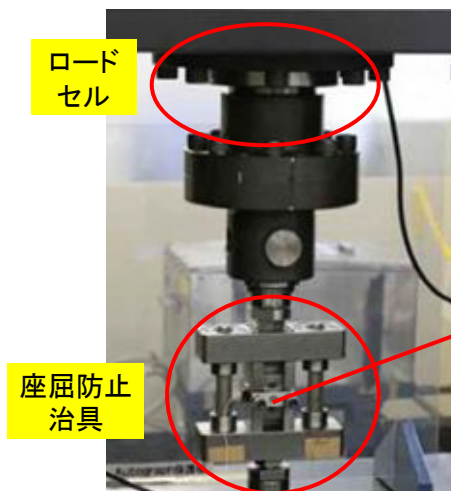
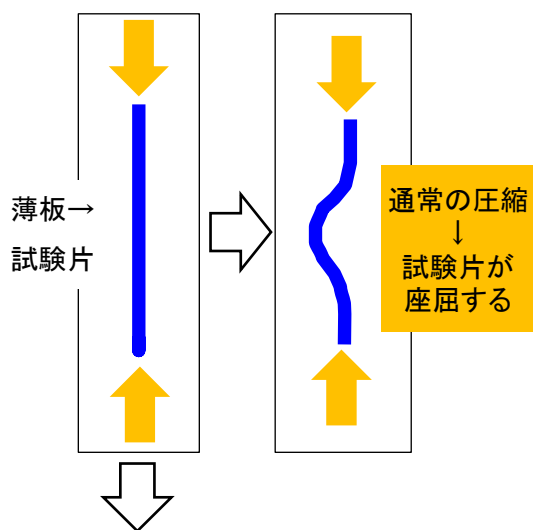
- 鉄鋼材料のバウシंगाー試験
- アルミニウムなどの非鉄材料のバウシंगाー試験

主な試験仕様

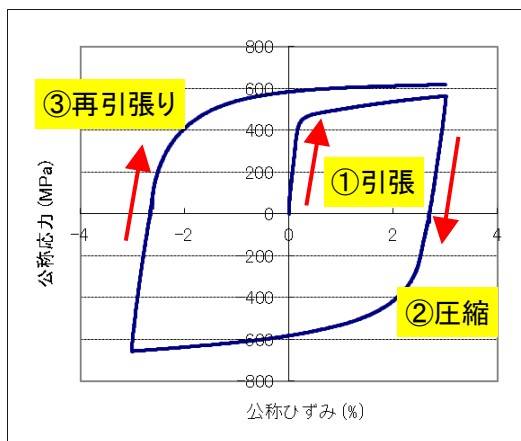
- 評価対象材の板厚: 0.7~3.0mm程度(材質により応相談)
- 試験片: 専用サイズ
- 試験力: ~500kN
- 試験速度: 0.1~100mm/min
- 試験温度: 室温
- 伸び範囲: 応相談

評価事例

- 薄板圧縮時の座屈防止方法
- 座屈防止治具・試験片



- 試験結果およびY-Uパラメータ例



名称	値
Y [MPa]	600.00
a0 [MPa]	380.00
C1	320.00
C2	160.00
b [MPa]	250.00
m	10.00
Rsat [MPa]	100.00
h	0.50



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2020 - 2025 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

